

**(臨床研究に関するお知らせ)****社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院回復期病棟に入院歴のある患者さんへ**

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院 リハ技術部作業療法科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、倫理審査委員会承認され、愛仁会リハビリテーション病院院長の研究実施許可を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

**1. 研究課題名**

「回復期病院から自宅退院した患者が被災した場合、避難所生活で起こりうる問題について～作業療法士の視点からの考察～」

**2. 研究責任者**

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院 リハ技術部 作業療法科 宮代 奈津子

**3. 研究の目的**

回復期病院から自宅退院した方々が、自宅環境と異なる避難所での生活における問題点を、作業療法士の視点を用いて予測することで、回復期病院が災害関連死を未然に防ぐ役割を明らかにすることを目的とします。

**4. 研究の概要****(1) 対象となる患者さん**

2023年11月1日から2023年12月31日までの期間中に、回復期病棟から自宅退院された方

**(2) 利用させて頂く情報**

この研究で利用させて頂くデータは、疾患名、退院時の機能的自立度評価点数、年齢、性別、介護保険の有無、改訂長谷川式簡易知能評価スケールの点数に関する情報です。

**(3) 方法**

当院の電子カルテ記録からの情報及び、作業療法士へのアンケート調査をKJ法で分析

**5. 個人情報の取扱い**

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

**6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合**

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

**7. 資金源及び利益相反等について**

なし

**8. 問い合わせ先**

〒569-1116 大阪府高槻市白梅町5-7

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院

リハ技術部 作業療法科 作業療法士 宮代奈津子

TEL : 072-683-1212 FAX : 072-683-1272 E-mail : miyashiro.natsuko@aijinkai-group.com